

5月14日（金）5・6年生の道徳授業について

先日、5・6年生の道徳の授業に足を止めました。（下の写真が授業最後の場面の方です）



『達也の転校』という話なのですが、転校してもなお情報通信でやり取りができる時代によさの反面、使い過ぎで体調を崩し始めた修二の様子を考える学習でした。

今の道徳は、**現代的課題も取り上げて学習する**ようになっていきます。先日 PTA 総会でもお話ししたように『**メディア漬け**』にならないように学校でも学習していく場面があります。ぜひ、ご家庭でも『**メディアコントロール**』をお願いします。

メディアをとおして、知らない人とやりとりができる時代になっています。すべてがいい



ないわけではなく、メディアとうまくつきあっていくため、自分でコントロールが必要とされています。大人は、うまくできますが子ども任せにしてしまうとあっという間に「コントロールできない」ようになるのが課題です。

コントロールさせるにはどうしたらよいのか考えてやるのも学校や保護者の役割です。

（文責：校長）